

性感染症の発生状況(8月)

(県内16観測医の報告分)

保健所別発生状況

疾病区分		合計	熊本市	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草
性器クラミジア 感染症	男	28	24					1			1	1	1
	女	31	22				8				1		
	計	59	46				8	1			2	1	1
性器ヘルペス ウイルス感染症	男	6	5									1	
	女	10	3		3		1	3					
	計	16	8		3		1	3				1	
尖圭コンジ ローマ	男	12	10					1				1	
	女	4	3				1						
	計	16	13				1	1				1	
淋菌感染症	男	13	11									2	
	女	7	6				1						
	計	20	17				1					2	
計	男	59	50					2			1	5	1
	女	52	34		3		11	3			1		
	計	111	84		3		11	5			2	5	1

*は、定点がない地区

年齢別発生状況

疾病区分		合計	0~ 14	15~ 19	20~ 24	25~ 29	30~ 34	35~ 39	40~ 44	45~ 49	50~ 54	55~ 59	60歳 ~
性器クラミジア 感染症	男	28		1	9	5	2	4	2	3		1	1
	女	31	1	8	12	3	4	1	1	1			
	計	59	1	9	21	8	6	5	3	4		1	1
性器ヘルペス ウイルス感染症	男	6					2			1	2		1
	女	10			1		1		1	1	2		4
	計	16			1		3		1	2	4		5
尖圭コンジ ローマ	男	12		1	1	4	1	1		1	1		2
	女	4			2			1		1			
	計	16		1	3	4	1	2		2	1		2
淋菌感染症	男	13		1	6	1		3	1				1
	女	7		2	5								
	計	20		3	11	1		3	1				1
計	男	59		3	16	10	5	8	3	5	3	1	5
	女	52	1	10	20	3	5	2	2	3	2		4
	計	111	1	13	36	13	10	10	5	8	5	1	9

性感染症の発生状況(8月分)

(県内16観測医の報告分)

疾病名	報告数	発生状況
性器クラミジア感染症	59 (45)	報告数 59 件(前月比 1.3、前年比 1.0)で、前月比は増加、前年比はほぼ同数でした。男女別は、女性に 31 件と多く見られました。年齢別は、男性は 20～24 歳に 9 件と多く、女性は 15～24 歳に 20 件と多く見られています。地区別は、熊本が 46 件と圧倒的に多く、次いで御船 8 件、有明 2 件、八代、宇城、天草に各 1 件でした。
性器ヘルペスウイルス感染症	16 (8)	報告数 16 件(前月比 2.0、前年比 0.8)で前月比は増加、前年比は減少しています。男女別は、女性に 10 件と多く見られました。年齢別は、男性は 30～64 歳、女性も 20～70 歳以上と幅広く見られています。地区別は、熊本が 8 件と多く、次いで菊池、八代に各 3 件、御船、宇城に各 1 件でした。
尖圭コンジローマ	16 (3)	報告数16件(前月比5.3、前年比1.8)で、前月比、前年比とも著明に増加しています。男女別は、男性に12件と多く見られました。年齢別は、男性の25～29歳に4件と多く、女性は20～24歳に2件、35～39歳、45～49歳に各1件見られました。地区別は、熊本13件、御船、八代、宇城に各1件でした。
淋菌感染症	20 (19)	報告数20件(前月比1.1、前年比1.1)で、前月比、前年比とも僅かに増加しています。男女別は、男性が13件と多く見られました。年齢別は、男性は20～24歳に6件と多く、女性は20～24歳に5件と多く見られました。地区別は、熊本17件と多く、次いで宇城2件、御船1件でした。

※()内数値は前月報告数

※報告数は県内16箇所の指定届出医療機関からの届出数であり、県内の発生総数ではありませんのでご注意ください。

※性感染症について

性器クラミジア感染症	潜伏期間は1～3週間。女性では、おりものが増える程度。しかし放置すると不妊症の原因となる。男性では排尿痛や分泌物の増加がみられることもあるが、淋病に比べて症状は軽い。
性器ヘルペスウイルス感染症	潜伏期間は2～10日。性器に痛みを伴う水疱や浅い潰瘍ができる。再発することが多い。
尖圭コンジローマ	潜伏期間は数週間～数か月。性器や肛門などにいぼ状の腫瘍ができる。
淋菌感染症	潜伏期間は3～10日。男性では、激しい排尿痛があり膿が出る。女性では、男性に比べて症状があまりないことが多い。

※STD(性感染症)に感染していると、性器に炎症や損傷がおりHIV(エイズウイルス)感染が起こりやすくなると考えられます。県内各保健所で匿名、無料にて検査を受けることができます。詳しくは最寄りの保健所にお問い合わせください。

⇒ [熊本県のホームページ「エイズってなあに」](#)を是非ご覧ください。

(「熊本県のホームページ」→「健康・福祉」→「感染症・疾病対策」→「エイズ」→「エイズってなあに」)

健康危機管理課